



8月1日 会員卓話

「ガバナー輩出への道程」

八島英孝会員

2年後（2021年7月～2022年6月）、福岡南ロータリークラブから2700地区のガバナーに貫会員を輩出するにあたり、2700地区に関する基礎的な知識と、これからの2年間に我々クラブメンバーがやるべき作業やイベントを簡単に説明いたします。

<国際ロータリーと2700地区>

- 国際ロータリー(以下R I)は全世界を34のゾーンに分割し、その中に約535の地区がある。
- 福岡県全域と鳥栖周辺と壱岐対馬から成る2700地区は、第3ゾーンに属し、地区内には61のクラブがある。
- R I世界本部は、アメリカのイリノイ州エバンストン(シカゴの北の都市)にある。

<R I日本事務局と2700地区>

- R Iには世界本部以外に7つの国際事務局がある。
- その1つがR I日本事務局（東京都港区三田1-4-28）。
- 福岡にはR I第2700地区ガバナー事務所がある（博多区博多駅前2-1-1）。
- 日本には第2500地区から、第2840地区までがある（地図添付）。

<2700地区の組織>

- 地区には5大奉仕（クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、青少年奉仕）に関する12の委員会とR財団委員会、米山記念奨学委員会などがある。
- 貫会員（今年度ガバナーノミニ）はガバナー、ガバナーエレクト、パストガバナーなどで構成するいくつかの重要な地区委員会のメンバーである。
- 地区内の7グループから選出された7人のガバナー補佐(任期1年)がガバナーをサポートする。
- 貫会員のガバナー年度には、福岡南ロータリークラブから地区幹事1名、地区会計長1名、地区副幹事若干名（30名程度）が地区に出向し、貫ガバナーを支えることになる。

<ガバナー年度までのスケジュール>

- 2019年7月～2020年6月（ガバナーノミニ年度）
 - クラブ内サポート組織の構築
 - 次年度主催行事の視察と準備（ガバナーエレクトとして5つの主催会議がある）
 - 地区大会の視察と準備
- 2020年7月～2021年6月（ガバナーエレクト年度）
 - 主催会議の開催（ガバナー補佐会議・地区チーム研修・PETS・地区研修セミナー・役職者会議）
 - 主催会議での地区内次年度スタッフの研修
 - 地区大会の視察と準備
 - 公式訪問のスケジュールリング
- 2021年7月～2022年6月（ガバナー年度）
 - 公式訪問実施（61クラブ）
 - 地区大会開催

以上、大変にタイトで盛りだくさんの作業や準備が待っています。

これからの3年間、R Iや地区の組織と役割を十分にご理解いただき、

『頼まれたら、NOと言わないロータリー』の精神で頑張りましょう！！